

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月17日(16:00~17:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 志村・細見・芦田・嘉寺・藤井・松本・田淵・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	2	0	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	8	0	0	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	7	1	0	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	2	0	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○利用者について、わからない事があれば聞き、利用者について気付いた事なども気を付けながら対応を心掛けている。

○利用前に個人ファイル、連絡帳で確認をする様にしている。

○ミーティングなどで意見を出し合い、共有出来ている。

○ケアマネとの連携で訪問時の声掛けの仕方など共有し実行出来ている。また、家族の意見などを共有し、ミーティング時などに対応の仕方など検討出来ている。

○職員が共有している連絡ノートに知りえた情報を記入してもらい、各々が読んだうえで対応している。

○初期は関りが難しいが、プライバシーへの配慮や本人の様子を見ながら必要な関わりやサービスの提供が出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

○コロナ禍で集まってのミーティングができない時期があり、話し合いの機会が少なかった。

○利用者家族からの申し出が職員で共有する為の連絡ノートに記載されていない事がある。

○利用者との関係がまだ、浅く、もっと知る必要がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月17日(16:00~17:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 志村・細見・芦田・嘉寺・藤井・松本・田淵・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	5	3	0	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	6	2	0	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	6	2	0	0	8
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	6	2	0	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○利用者個々の特徴を自分なりにつかみ、関わりや声掛けをしている。  
 ○利用者の状態を気にして日々介護をする様、心掛けている。  
 ○利用者に聞き取りと職員間で情報交換をし、実行出来ている。  
 ○ケアプランを見ながら支援、達成出来ている。ケアプランと連動した小規模プランで短期の目標もクリアしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

○ゴールの聞き取りをするが、聞き取りでは思い、本心を伝えられない利用者の方がいる。  
 ○『したい』の要望が少なく聞き取りなどで、やりたい事を聞くと「何もない」と言われる事が多い。  
 ○小規模プランの更新ができていない人がいる。  
 ○なんとなく、曖昧な感覚で理解している部分がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

○家族の方への聞き取りの時間を作る。過去の生活歴を掘り下げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月17日(16:00~17:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 志村・細見・芦田・嘉寺・藤井・松本・田渕・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	7	1	0	0	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	1	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	7	1	0	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8	0	0	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	7	1	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○利用者の変化に気付けるように常に気を付けている。職員間での気付きも共有し、頭に入れて対応することを心掛けている。</p> <p>○利用者と話をする時や様子を伺える時に、変化などに何とか気付いている。</p> <p>○気付いた事は管理者に報告をして連絡ノートに記入している。</p> <p>○食事形態や入浴の仕方など、本人のしにくい部分を職員間で共有し、ミーティング内で検討して変更している。</p> <p>○生活環境を理解する為に利用者から話を聞き出している。ミーティングで利用者一人一人の話しをしている。体調の変化は常に気を付けている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○今までの生活環境がわかりづらいことがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月17日(16:00~17:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 志村・細見・芦田・嘉寺・藤井・松本・田淵・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	7	1	0	0	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	3	0	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	7	1	0	0	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	6	2	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<input type="checkbox"/> ケアプランを読み少しは理解出来ている。 <input type="checkbox"/> 訪問や宅食などで声掛けすることで、地域に和楽の郷がある事を周知している。 <input type="checkbox"/> 本人、家族から聞き取りし共有している。自宅へ訪問もして過ごし方も把握出来ている。民生委員の方との交流会も参加し挨拶をした。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<input type="checkbox"/> コロナ禍で地域との交流が難しい <input type="checkbox"/> 地域資源は把握しているが、利用者本人と関わりを持たせることが少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<input type="checkbox"/> 小規模プラン作成時に地域グループへの参加をしていたか、聞き取りをして、関わりが継続できるようプランに反映していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月17日(16:00~17:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 志村・細見・芦田・嘉寺・藤井・松本・田淵・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	5	3	0	0	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	1	0	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	6	2	0	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	1	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○シルバー人材センターの方にも協力してもらっている。利用者の状態を確認し、対応やミーティングで共有している。</p> <p>○変化をミーティングで議題に上げ、本人の様子を見ながらサービスを提供出来ている。</p> <p>○少しの変化でも職員間で連絡ノート、申し送り等で共有し対応出来ている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○地域資源が少ない為、(お話ボランティアなど)なかなか利用出来ない。</p> <p>○地域住民に情報共有など求める事があるが、そこから地域資源として利用者と繋げられていない事がある。</p> <p>○全員出勤の日がないため、対応のずれ、情報のずれ、変更の見落としがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>○変更があった場合は連絡ノートで共有し、連絡ノートの見忘れがないように職員ロッカー前に『連絡ノート確認』の掲示をする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月17日(16:00~17:00)

6. 連携・協働

メンバー 志村・細見・芦田・嘉寺・藤井・松本・田淵・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	0人	0人	0人	8人

前回の改善計画

○引き続き、地域の事で相談があれば自治会長に報告する。運営推進会議にて相談をする。

前回の改善計画に対する取組み結果

○運営推進会議レジメに『地域で困っている方について』の項目を作り報告出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	8	0	0	0	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	8	0	0	0	8
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	6	2	0	0	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	7	1	0	0	8

できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○ケアマネや管理者が地域包括支援センターや地域との会議に参加している。消防団との連携も災害時などに取れている。

○必要な会議に出席している。幼稚園の子が立ち寄ってくれる。

○地域行事に参加されていた方が現在でも玄関外になるが話をしに来てくれる。

できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

○地域活動がコロナ禍で出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 | (200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月17日(16:00~17:00)

7. 運営

メンバー 志村・細見・芦田・嘉寺・藤井・松本・田淵・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	0人	0人	8人

前回の改善計画  
○黄色い旗を出したり片付けたりする利用者を把握出来るようにして、訪問内容に入れる。

前回の改善計画に対する取組み結果  
○黄色い旗運動で見守り登録をされている方は訪問内容に入れていたが、利用中止となった為、現在は対象者がいない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	5	3	0	0	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	0	0	0	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	0	0	0	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	5	0	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
○業務ミーティング時に意見を言っている。  
○素早く苦情や意見などは情報共有している。対応など迅速に出来ている。  
○新人のため、今までの流れなど分からず、現在の様子の疑問について意見を言っている。  
○管理者にすぐ報告し、即対応をしている。その後連絡ノートにて共有している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
○地域の行事に利用者と一緒に参加が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
○各利用者担当が地域で行っている行事について、参加の希望を聞き取る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月17日(16:00~17:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 志村・細見・芦田・嘉寺・藤井・松本・田淵・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	4人	0人	0人	8人

前回の改善計画	○業務ミーティング前に外部研修に参加した職員から伝達研修を行えるように時間を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	○今年度は外部研修がコロナ禍でほとんど開催されていない為外部研修に参加した職員がおらず、伝達研修を行える状況ではなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	3	0	0	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	4	0	0	8
③	地域連絡会に参加していますか	8	0	0	0	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	8	0	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○ミーティングで色々と研修がある。 ○介護技術は管理者が教えてくれている。 ○新入職員研修に参加した。 ○ミーティング時の研修などで、リスクマネジメントの重要性を伝え、インシデント報告書など積極的に記載するようにしている。 ○勉強会や定例会に出席している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
○研修の機会が少ない。 ○職場外の研修は情報が少なく参加が少ないように感じる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月17日(16:00~17:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 志村・細見・芦田・嘉寺・藤井・松本・田淵・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	0人	0人	0人	8人

前回の改善計画	○接遇についての研修を行い、声掛けの仕方等の見直しを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	○接遇研修を行い、見直しが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	0	0	0	8
②	虐待は行われていない	8	0	0	0	8
③	プライバシーが守られている	8	0	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	0	0	0	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	1	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○成年後見制度を活用している方もおり、必要であれば提案している。個人情報は職員間で共有しながら管理している。 ○利用者に対して(報連相)で職員間の連携が取れている。 ○利用者のプライバシーに配慮した介護を心掛けている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
○利用者間で他の利用者について話をされていることがあり、その人の情報が広まっていくのではと感じることがある。そのような話をされている利用者に対し職員が止めきれていないように感じる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○他利用者の個人情報を含んだ話をされている利用者がおられたら、ミーティング内で情報や内容を職員間で共有し、対応を統一する。	

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	医療法人社団 紀洋会	代表者	岡本 のぶ子	法人・事業所の 特徴	和楽の郷は山や畑に囲まれ、近くには小学校や幼稚園があり、子供達の元気な声が聞こえてくるのどかな環境にあります。隣接施設にグループホームがあり、また、向いには診療所があるので利用者が日中、体調を崩された場合受診対応も可能です。小規模多機能として、通所、訪問、宿泊を組み合わせた柔軟なサービスを提供し包括的に利用者、家族の生活を支えています。月に4回程度の音楽療法、脳トレ問題や機能訓練、おしゃべり、レクリエーションなど個別の楽しみを見つけていただけるように支援しています。毎月地域住民の方も参加される行事を10年以上継続して行っており、地域に愛される施設を目指しています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 和楽の郷	管理者	志村 卓哉		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	3人	0人	1人	1人	0人	1人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員が回覧出来るようにしておき、ケアマネジャーがプランを立てる時や担当職員が小規模計画を立てる時に地域資源リストを活用する。	地域資源リストとして、『丹波篠山‘地域宝物’リスト』を職員が見れる場所に吊るして計画作成時に参考になっている。	いきいき倶楽部に行くとなつたりを持てる。和楽に利用となった方はいきいき倶楽部のバス利用も難しいと…言われている。	利用開始前に利用しているサービスや地域との繋がりを確認。継続して利用を希望される方には契約時点でサービス内容に入れる。
B. 事業所のしつらえ・環境			(和楽の郷へ)行けていないので、わからない。(新型コロナウイルスの感染予防対策にて草山防災センターにて運営推進会議を実施している為)	
C. 事業所と地域のかかわり	地域行事への参加を継続していく。	新型コロナウイルスの影響で実施出来ず。	提案:包括、市など行政は土日が休み。西紀北地区では介護事業所が和楽の郷、幸の郷だけなので土日にも相談が出来るようになれば地域資源として活躍出来る。のぼり等あればわかりやすい。	土日でも介護相談を受ける事が出来る事を広報で発信する。職員にも介護相談があった場合の対応の仕方を業務ミーティングで研修する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域主催のイベントに参加する。	旬の市のみ参加となった。	旬の市がしゃくなげ会館で開催されているので、参加してはどうか?	感染リスクなど配慮しながら出来る行事には参加をする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議内で地域行事について話す機会を作る。	運営推進会議レジメに『地域からの発信』欄を記載し地域行事予定などを聞いた。	事業所はどの地域行事に関わるのか、どの行事のどこまで関わるのか。	
F. 事業所の防災・災害対策	避難警報発令時の対応で、民生委員に連絡するという項目を作成し、職員全員が実施できるようにする。	緊急情報シートに民生委員の氏名、電話番号の記載をして職員へ周知した。	一度防災センターまでの避難をするべき。実際に動いてみないとわからない事もある。地域の方とも一度相談をしてみてもどうか。	非常災害に関する計画書の作成。地域住民、消防団との連携を取り、防災センターまでの避難訓練を行う。